

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
人的資源管理論	奥田 友枝子	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	現代社会において、企業は様々な財やサービスを提供することで利益の獲得を目指しています。ここで注意しなければならないのは、物的資源、資金的資源、情動的資源はあくまでも企業内部の人間（ヒト）が主体となってこれら諸資源を利用する時、はじめて企業活動に貢献するという点です。本講義では、企業の「働き方」と「働かせ方」を管理する仕組みについて学習することを目的としています。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 概念としての人的資源管理の特徴と課題を理解できること。 2 日本における人的資源管理の特殊性とその二面性を理解できること。 3 人的資源管理の最新動向とその背景について理解できること。 						
回	学習内容						
1	管理問題の発生と展開						
2	内部請負制と科学的管理法						
3	管理の構造と発展						
4	人事管理論について						
5	ヒトの管理を巡る変遷						
6	労働時間と裁量労働制						
7	従業員の採用と昇格の管理						
8	企業内教育訓練・能力開発の課題						
9	賃金管理と処遇問題						
10	終身雇用制度と退職金問題						
11	女性労働・高年齢者雇用について-男女共同参画社会に向けて-						
12	経営戦略の展開と人的資源管理						
13	多様な紛争解決システムと労働組合						
14	日本型人的資源管理の行方						
15	本講義のまとめ（総括）						
予習内容 復習内容	予習：講義中に示す文献を読んでおくこと。 復習：授業のまとめ、考察をノートに書き込んでおくこと。						
教科書	澤田幹・谷本啓・橋場俊展・山本大造『ヒト・仕事・職場のマネジメントー人的資源管理の理論と展開ー』（ミネルヴァ書房、2016年）						
成績評価	出席時に提出する小レポートの内容 30% 学期末課題レポート 70%						
実務経験							
その他 特記事項	授業の進捗状況によって授業内容を変更することがあります。						